



第16回

子ども議会

～まちづくりへのメッセージ～

7月29日、町役場議場で『子ども議会』が開催されました。町内の小学校から6年生21人が集まり、町政に対し質問を投げかけました。

子ども議会は、子どもたちに民主主義の基本である議会制度のしくみを体験してもらうこと、子どもたちの視点から見た様々な問題を、まちづくりに反映させることなどを目的に毎年行われています。

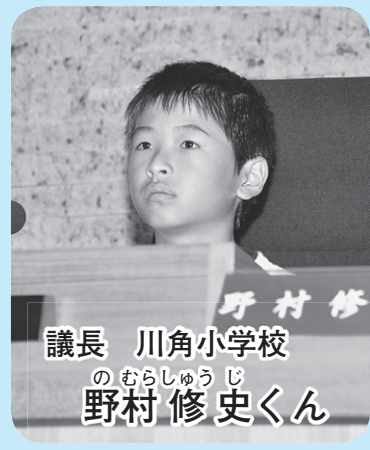
自分の順番が来るまで緊張していた子どもたちも、壇上^{だんじょう}に立つと、はっきりとした声で堂々と質問を行い、原稿を見ないで発表する場面も多く見られました。

ここでは、子ども議員からの質問と、その答えを要約してご紹介します。



答弁を聴く表情は真剣そのもの

「また議長をやってみよう」
第16回子ども議会の議長を務めたのは、川角小学校の野村修史くんです。議会終了後に感想を聞くと、「皆、いい質問ばかりですごくいいと思いました。議長を任されて、最初は不安でしたが、大きな声ではっきりと進行できるよう、家で練習しました。終わってほっとしました。これからも子ども議会が続いてほしいし、毛呂山町ももっといい町になってほしいです。いい体験をさせてもらってありがとうございます。」と笑顔で答えてくれました。



野村修
議長 川角小学校
のむらしゅうじ
野村修史くん

03

総合公園の森林ゾーン



光山小学校 わたなべ 渡部 すずか 涼香 議員

「総合運動公園でアピールを」

私は、総合運動公園にもっと花を増やしたり、ゆず料理を作って食べてもらったりして、毛呂山町をアピールしたらいいと思います。花やゆず料理でアピールすれば、もっとたくさんの観光客が来て、毛呂山町のことを知ってもらえると思います。

答 町では現在、総合公園の森林ゾーンを整備し、クヌギ・山桜などを植えたところです。少し時間はかかりますが、将来的には渡部議員の言われたとおり四季折々の草花が楽しめる総合公園にしたいと考えています。

また、産業まつりやサマーフェスティバルといった総合公園で行われるイベントにおいて、柚子ジャム、柚子饅頭などにより、「柚子の里・毛呂山町」をアピールしていきたいと思っています。

04

みんなが使えるトイレ



泉野小学校 こいずみ 小泉 まい 真衣 議員

「みんなが使えるように」

学校のトイレを洋式にしてください。低学年には和式トイレは難しいと思います。また、運動会に来てくれるお年寄りにも和式は大変だと思います。学校で生活する私たちだけでなく、来校する人にとっても使いやすいトイレになってほしいです。

答 毛呂山町には小中学校が6校ありますので、順番に洋式トイレにしていきたいと考えています。昨年は、毛呂山小学校の来賓・職員用トイレを一部洋式にし、今年からは、川角小学校の児童用トイレを一部洋式にする予定です。

泉野小学校は、地震が来たときに校舎が崩れないための工事や防水工事を行っているため、トイレの整備はもう少し先になりますが、一生懸命、学校の施設整備に取り組んでいきます。

01

交通量の多い道路



毛呂山小学校 いいじま 飯島 みく 珠来 議員

「危ない道路に自転車道路と標識を」

私は、自動車がよく通る道路で、歩行者と自転車を分けてほしいです。また、本当に危ないところには、目立つ標識などを立てて交通事故の少ない場所にしたいです。楽しい標識やおもしろい標識があると、よく注意するようになると思います。

答 自転車と歩行者、あるいは自転車と自動車の事故を防ぐ方法として、「自転車道路の整備」はとても有効な方法です。町内で自転車道路ができるかどうか、今後調査していきたいと思っています。

道路標識の色や表示内容を変えることは、道路交通法で決まっているため大変難しいことです。町では、法律の制約がない楽しくて目立つ補助看板を考えてみたいと思います。

02

時計



川角小学校 さいとう 齊藤 のぞみ 望 議員

「通学路に時計を」

毎朝学校に行く時、近くに家がなく人も通らないので、「今、何分だろう?」と思うことがあります。通学路に時計があると、登下校のときだけでなく遊ぶときにも安心できると思います。ぜひ、通学路に時計を設置してください。

答 時計の設置ですが、公共施設などへの設置については可能と思われます。しかし、通学路への設置となると個人の敷地内に設置しなければならず実現は難しいと思います。各学校において、児童の皆さんが余裕をもって登下校できるよう今後とも指導していきます。また、時間を知りたいときには、交通指導員やボランティア、見送りに出てきてくださる保護者などの皆さんに時間を聞いてみてください。



07



光山小学校付近の踏切

光山小学校 稲垣 将貴 議員

「ふみきりを広くして」

光山小の近くには、子どもたちが登下校で通るふみきりがあります。幅がせまくて、車一台通るのがやっとです。それから、ふみきりが坂になっています。このふみきりで大きな事故が2回ありました。ぜひ、幅を広くして坂を平らにしてください。

答

光山小学校付近の東武越生線の踏切は、幅が狭く、電車が通過した後、歩行者、自動車などが一斉に渡ることが出来ません。

町でも、このような狭い踏切を広げたいと考えていますが、鉄道会社と協議する必要があり、なかなか実現できていません。皆さんが安全に通学できるように、できるだけ早く踏切を広げることをこれからも鉄道会社などに要望していきます。

08

車イスでも乗れるバス



泉野小学校 山根 茂樹 議員

「みんなが乗れるもろバス」

ぼくはこの前、目白台からライフのほうへ買い物に行く車イスの人を見ました。買い物に行くのに時間がかかるので大変だと思いました。車イスでも乗れるもろバスがあると、体の不自由な人も気軽に出かけられて、楽しみが増えると思います。

答

今の「もろバス」は、10人乗りのワゴン車で、新たにリフトなどの装備をつけると5人しかお客さんを乗せられなくなってしまいます。また、リフトでの乗り降りに必要な安全で広い場所が、今の停留所には数えるほどしかありません。

毛呂山町社会福祉協議会では、会員登録をした人を対象に、リフト付の自動車を貸し出しています。お近くに困っている人がいるときには、そのことも教えていただければと思います。

05



八高線毛呂駅

毛呂山小学校 秋葉 菜々子 議員

「八高線をまたぐ連絡通路を」

八高線の毛呂駅を東西にまたぐ連絡通路があれば、埼玉医大側と毛呂山小・中学校側の行き来がしやすくなり、便利になると思います。また、その連絡通路をたくさんの人が利用できるように、スロープやエレベーターを設置してほしいです。

答

毛呂駅に連絡通路を作ると、東西の行き来が便利になるだけでなく、駅がとても利用しやすくなります。しかし、駅の東側には図書館や住宅がたくさん建っているため、今のところは連絡通路を作るのは難しいと考えます。

これからの駅前整備は、バリアフリーを進めることが重要になりますので、秋葉議員や町民の皆さんのご意見を参考にしながら、毛呂駅周辺の整備について研究を進めていきます。

06



川角小学校 島崎 仁平 議員

「目白台を都会に」

ぼくは目白台に住んでいます。徒歩か自転車しか使えない子どもやお年寄りのために、目白台にもスーパーを作ってほしいです。また、遊具があってみんながくつろげる公園や、病院、介護施設も作ってください。街灯も増やしてほしいです。

答

町では平成21年度より「もろバス」を運行しています。買い物や病院、福祉施設に行く際にぜひ利用してください。また、公園は子どもたちの想像力を育む大切な空間だと思いますので、遊具の有無にとらわれず、皆さんの自由な発想で楽しんでもらいたいと思います。最後に、街灯についてですが、町では毎年新たに防犯灯を設置しています。目白台地区も平成21年度に9基設置しました。

11



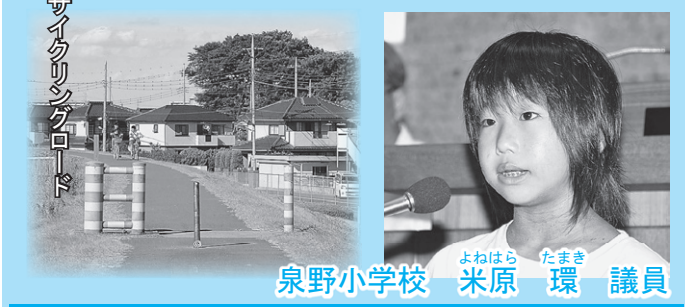
光山小学校 **やまざき だいち** 議員

「もろバスをもっとふやしてほしい」

もろバスをもっとふやしてほしいです。1時間に1度ぐらいしか来ないので、妊婦やお年寄りには疲れてしまいます。また、バス停もふやして病院やお店の近くに設置すれば、車よりもバスを使う人がふえて、二酸化炭素の排出量が減ると思います。

答 「もろバス」は、昨年10月に「ゆず号」と「やぶさめ号」の2台の運行を開始しました。運行の目的は、高齢者や妊婦さんなど自動車を運転できない人が、いろいろな施設を利用しやすくするためです。運行開始から半年間で合計9,944人、一日約120人に利用していただき、今年5月末から時刻表を改めました。今後、利用する人などの程度増えるか様子をみながら、運行回数を検討していきたいと思っています。

12



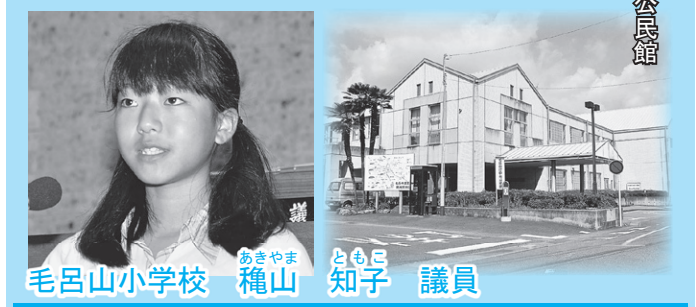
泉野小学校 **よねはら たまき** 議員

「毛呂山町にサイクリングロードを」

私は毛呂山町の名所にサイクリングロードを作してほしいです。安全で楽しく自転車に乗れる場所が少ないからです。また、毛呂山町には自然が豊かな場所がたくさんあるので、自転車に乗ってゆっくり自然に親しめたら素晴らしいと思います。

答 ご質問のとおり、サイクリングロードがあれば、安心して楽しく自転車に乗ることができます。また、自転車の利用は、地球温暖化を防ぐためにも大切です。一般的に、サイクリングロードは川の堤防や幅の広い大きな道路の脇に作られています。町内の堤防の整備はまだ進んでいませんが、下流より徐々に整備されつつありますので、国や県にサイクリングロードの整備も併せてお願いしていきます。

09



毛呂山小学校 **あきやま ともこ** 議員

「公民館の中にふれあいの場を」

私は、公民館にふれあいの場を作ってほしいです。小さいころ、公民館などで、絵や工作、ゲームをすることに参加していました。そういうみんなで楽しめる会があったら、地域の人たちのふれあいがたくさんでき、よりよい町になると思います。

答 小さいころから楽しく公民館をご利用いただきありがとうございます。ふれあいを大切にする会についてですが、現在「子ども映画会」や読み聞かせの「おはなし会」が定期的に図書館で行われています。公民館においても、「夏休み子ども体験教室」、「夏休み映画会」、「ふれあい公民館」といった行事を行っています。今後も皆さんのご意見を参考にしながら、よりよい公民館にしていきたいと思っています。

10

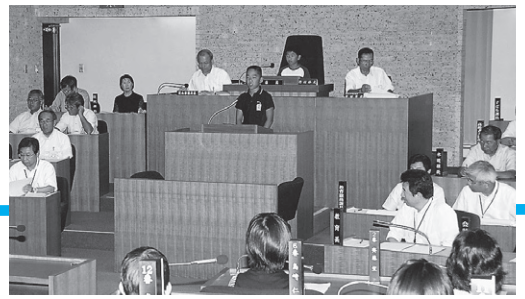


川角小学校 **たけうち まき** 議員

「東原団地について」

私の住む東原団地にはお店がありません。子どもやお年寄りには不便なので、コンビニやスーパーを作ってください。また、壊れた街灯を新しくしてください。そして、通学路が長く、通学に40分もかかるので、旧毛呂山眼科の前を通って登校出来たらと思います。

答 「もろバス」は、住民ならどなたでも無料です。スーパーなどに行く際にぜひ利用してみてください。また、壊れている防犯灯を見つけたら、地元の区長さんを通じて連絡いただければ、早急に対応します。通学路の見直しについては、旧毛呂山眼科前の通りは道幅が狭く、人通りも非常に少ない状況で、何よりも周辺に家がないなどの理由から、通学路にするのは困難な状況です。



15



光山小学校 かつやま 勝山 ゆき 侑希 議員



役場前の歩道橋

「歩道橋に手すりをつけてほしい」

私は、よく役場前の歩道橋をお年寄りが使っているのを見ます。階段と渡るところの真ん中に手すりをつければ、お年寄りも楽になり、上り下りも分けられてよいと思います。小さな物でも、毛呂山町のためになる物は設置したらいいと思います。

答 ご提案のように階段と階段の中央に手すりをつけることができれば、有効な補助設備になると思います。しかし、階段の間にある平らな部分は、自転車などを移動するための場所なので、手すりをつけることは、残念ですができないと考えます。

歩道橋両側にある手すりをご利用いただくか、下の道路には信号が青になると音が流れる横断歩道がありますので、気をつけて通行していただくようお願いします。

13



毛呂山小学校 いとう 伊藤 ゆうき 優記 議員



分別用のごみ箱

「毛呂山町の全学校にリサイクルを」

今、地球は深刻な環境問題に悩まされています。そのため、毛呂山町の全学校でリサイクルを実現させてください。ストローを節約して使うことや、分別用のごみ箱を教室に1つずつ設置することは、環境問題の対策として効果的な方法です。

答 町内の小学校では、ゴミの分別や牛乳パックリサイクル、空缶の回収、エコキャップの収集などに取り組んでいます。中学校では制服のリサイクルにも取り組んでいます。

さて、伊藤議員の提案にある、ストローを節約して使うことや、分別用のゴミ箱を教室に設置することはとてもいいアイデアですので、各学校で工夫して取り組めるのではないかと思います。皆さんも、自分の学校でできることを実行してみてください。

16

ふれあい広場（イマージュ）



泉野小学校 しもぎき 霜崎 まりん 茉綸 議員



「お年寄りが元気になれるふれあい広場を」

私は、おじいちゃんやおばあちゃんが楽しそうにしている姿を見るのが大好きです。だから、お年寄りが子どもたちと楽しく交流できる「ふれあい広場」を作ってほしいです。そうすれば、元気なお年寄りが増えて明るい町になると思います。

答 町内には、今はそのような施設はありませんが、お年寄りや地域の皆さんが気軽に集まれる交流の場として、「ふれあい・いきいきサロン」という事業を展開しています。これは、お年寄りや子どもたちが参加してお茶を飲んだり、一緒に遊んだりしながら地域の皆さんの交流を図るものです。交流によって元気なお年寄りが増え、生きがいをもって暮らしていけるよう、引き続き応援をよろしくお願いします。

14

大類地区の公園



川角小学校 あらい 新井 そら 空 議員



「公園の整備を」

私はよく、大類館のとなりの小さな公園で遊んでいます。この公園は雑草がのび放題で、時計もありません。雑草がなければ走ったり歩いたりしやすくなり、時計があったら時間を気にせず遊べます。また、遊具も増やしてもらえると嬉しいです。

答 大類地区の公園は、平成18年よりシルバー人材センターに草刈りをお願いし、今年も3回予定しています。草の状況を見て、適切な時期に草刈りを行っていきます。また公園内にある東屋は、傷んでいるので修繕したいと考えています。次に、時計の設置と遊具の増設ですが、大類農村公園は他の農村公園より広場が大きく、遊具もある公園です。他の公園とのバランスから、新たに時計や遊具を設置することは難しいと考えています。

19

光山小学校



光山小学校 かわばた きみか 議員

「学校を今より快適な場所に」

私は光山小学校が大好きです。安心して楽しく学校生活が送れるよう、古くなった所を直してください。教室のドアに人がぶつかり外れたことがあり、怖い思いをしました。また、トイレも全面的に作り直し、できれば全て洋式に変えてほしいです。

答 教室のドアは、危ないものはその都度直していますが、長期間使用していると外れやすくなります。外れそうなドアを見つけたら、すぐに先生に報告してください。また、トイレは排水管が古いため、全面的に作り直す必要があります。さらに、各学校のトイレを洋式に変える工事も行っています。

光山小学校の皆さんが「ひまわり」のようにすくすくと成長できるように、明るく綺麗な学校づくりに取り組みます。

20

泉野小学校のスロープ



泉野小学校 さかい すさく 議員

「階段がある公共施設にスロープを」

町内の公共施設は、階段のある施設も多く、お年寄りや車イスの人には大変だと思います。そこで、スロープや、手すりがない施設には手すりなどを付けてほしいです。泉野小学校でも体育館入口にスロープがつき、利用しやすくなりました。

答 町内に9箇所ある公共施設には全て、国の基準に合わせたスロープが設置されています。しかし、山根荘以外の施設には、まだ手すりがありません。

酒井議員のように、人に優しくする気持ちを持つことは非常に大切なことです。公共施設には、災害時の避難場所としての役割もありますので、誰もが安心・安全に利用できるような公共施設を目指して、さらに努力していきます。

17

道端に落ちている「み



毛呂山小学校 おかの しおり 議員

「ポイ捨てをなくす」

私は、ポイ捨てをなくす取組をしてほしいです。下校中や地区の人たちとのごみ拾いで、おかしや空き缶などのごみがたくさんあり、ポイ捨てをする人が多いと感じました。また、ゴミが川に捨ててあると、川の水が汚れてしまいます。

答 ポイ捨てなどをなくすための取組として、町では、ごみのポイ捨て禁止・不法投棄禁止を看板や広報紙で呼び掛けています。また、5月と10月の第3日曜日を「清掃の日」と定め、町内の清掃を、住民の皆さんにご協力いただき実施しています。さらに、不法投棄防止パトロールや不法投棄物の撤去も定期的に行っています。一人ひとりが環境意識を高め、地球環境を育てるよう一緒に取り組んでいきましょう。

18

大類地区の交差点



川角小学校 こう うた 議員

「交差点の道幅について」

私は大類地区の交差点を渡って通学しています。その交差点はカーブミラーがない上に道幅が狭いので、事故が絶えません。いつ自分が事故に巻き込まれるかともとても怖いです。道幅を広げて、カーブミラーを設置してほしいと思います。

答 この交差点は、カーブがある見通しの悪い交差点で、信号の無視により事故が起きています。その対策として、現在、表示などを多くして注意を呼び掛けています。今後は、歩道にポールを立てて、信号待ちで車に巻き込まれないようにし、カーブミラーの設置も検討したいと考えています。

埼玉県や西入間警察署と連絡を取りながら、安全に通行できるようにしますので、ご理解をお願いします。